

研修(講座)名	しまねの社会教育基礎講座(松江会場)		
期日	令和6年7月12日(金)	時間	10:00~15:15
会場	安来中央交流センター	参加者数	33名
ねらい	<p>◎「しまねの社会教育で大切にしたいこと」について理解する。</p> <p>◎講義・事例発表・演習を通じて、社会教育の役割や事業を具体的に学び、社会教育を主体的に推進しようとする意識を高める。</p>		
研修プログラム	<p>【講義】 「社会教育の役割と県社会教育で大切にしたいこと」 松江教育事務所社会教育スタッフ 調整監 橋津 健一</p>		
	<p>【事例発表】 「中止からのスタート 持続可能な地域行事への改革」 古志原公民館 主事 池田 真衣子 さん</p>		
	<p>【演習】 「自分にできることを考えよう！」</p>		
研修の様子	 <p>【講義】</p>	 <p>【事例発表】</p>	
	 <p>【演習】</p>	 <p>【ふり返り】</p>	
参加者の感想	<p>■様々な所属の方たちと出会い、お話ができてとても良い時間を過ごすことができた。楽しく社会教育について学ぶことができ、自分にできることを実行していこうと思った。</p> <p>■公民館は高齢者から子どもまで多様な世代が交流できる場だと感心した。若者世代の参加が少ないと思っているので、集える場ができないかなと思った。私ができることを少しずつ実践し、地域が楽しく元気になるよう努力したい。</p> <p>■社会教育に関わって日が浅く、ふわふわとした理解で仕事をしていたので、今回の研修で社会教育についてしっかりと学ぶことができた。演習では、それぞれ立場が違う人が集まって意見を出しあったので、自分では気付かなかったこともたくさんあり良い時間だった。これから交流センターの方と多く関わることがあるので、今回の講座で得た知識を活かしていけるようにがんばりたい。</p> <p>■公民館職員として働いていると、考えが小さくなり良いアイデアが出なくなっていたが、色々な目線からの意見を聞くことができ良い機会になった。若者が集まれる環境を作ることで、地域活性化につながると感じた。これから人が交流できる場を設けるためにがんばりたいと思う。</p> <p>■様々な立場の方からの意見を聞いたことが良い刺激になった。地域に希望を持てる子どもたちを育てていきたいと思った。</p> <p>■社会教育についての知識が浅かったが、今日の研修を通して様々な関わり方があるということに気付いた。公民館の仕事は、様々な団体と関わる中で「教える側」と「学ぶ側」をつなげることに携わっていることも分かった。今日の研修を活かして今後の取組につなげていきたい。</p>		

